



## 農業灌漑牧畜省



家政部 青少年・女性課  
アミナ・アジジ

カブール / アフガニスタン



## アフガニスタンについての基本情報

正式名: アフガニスタン・イスラム共和国

国の位置: アジア

首都: カブール

通貨: 1 アフガニ = 100 プル

※ともにアフガニスタンの通貨単位

主要言語: パシュトゥ語、ダリー語 (ペルシア語)

宗教: スンナ派イスラム教、シーア派イスラム教



# アフガニスタンの地勢

およそアメリカのテキサス州ほどの大きさのアフガニスタンは、北方でトルクメニスタン、ウズベキスタン、タジキスタン、北東で中国、南西でパキスタン、西方でイランと国境を接する。





# 国技 (ブズカシ)

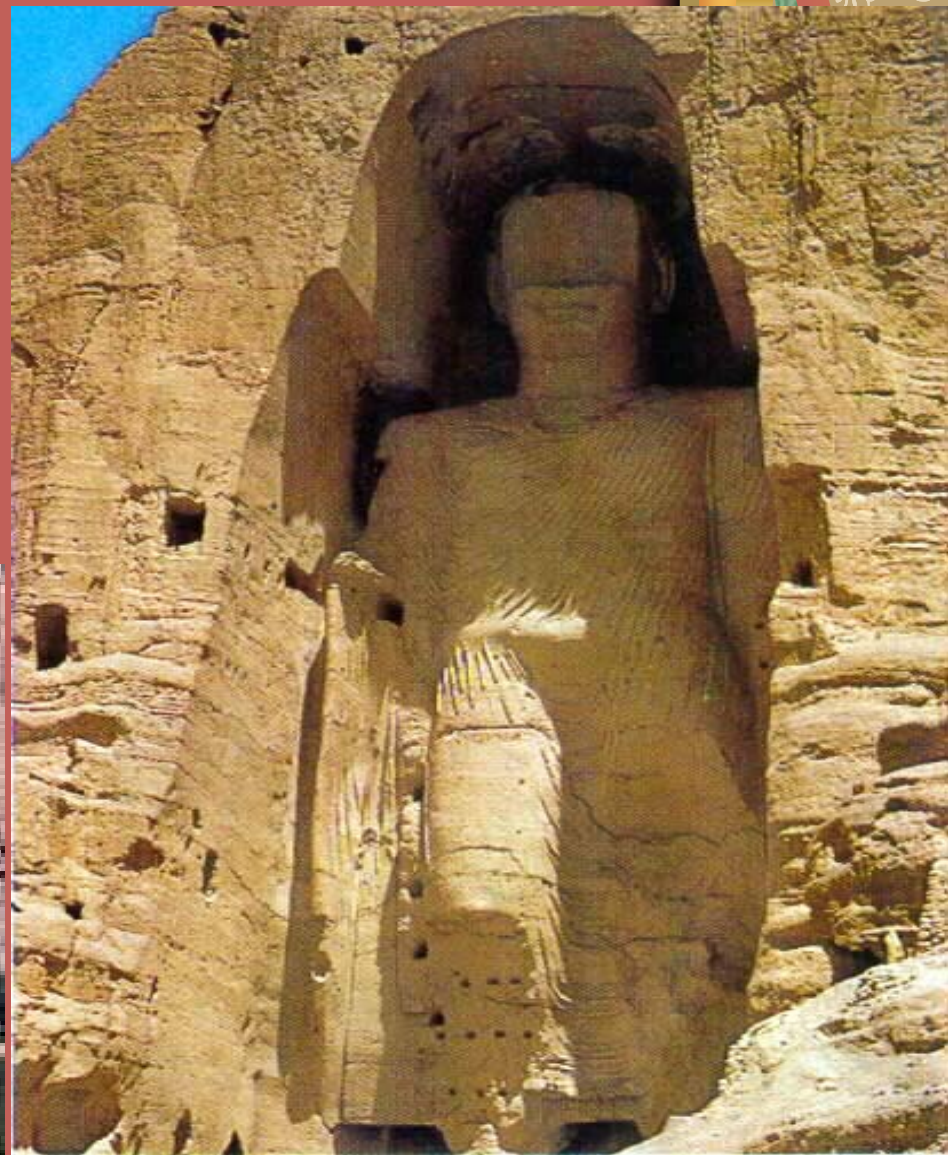
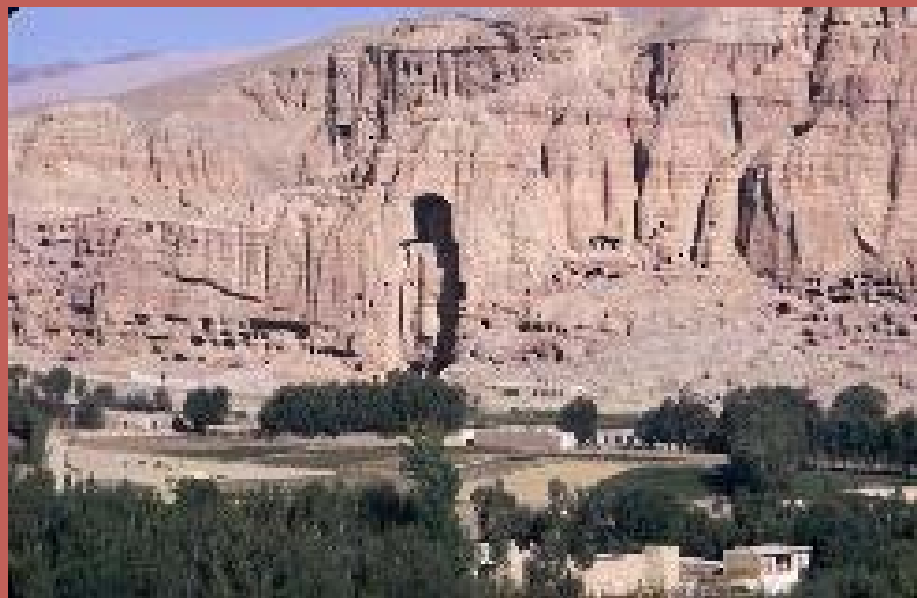
ブズカシは、アフガニスタンの伝統的な馬上スポーツである。馬上の人は、全速力で馬に乗りながら、地上のヤギや子ウシをつかみ取ることができる熟練した騎手である。プレイヤーの目標は、頭のないヤギや子ウシの死骸を奪い、それをゴールラインまで運ぶことである。



アフガニスタンの有名なダンス

# 歴史的建造物

世界で最初の、また最大の石窟像であり、バーミアンにある。



# 伝統舞踊 (アタン)

■ アタンは、伝統的なパシュトゥン/アフガニスタンの人々のダンスである。人々はリズムに合わせて手をたたき、また身体を回して円を描く。

- 人々は大抵、結婚や婚約、ときには家族が集まったときに踊る。女性も男性もアタンを踊る。



# アフガニスタン

- アフガニスタンは、アジアの中央に位置した山岳国家である。
- アフガニスタンは、26の州と336の村からなる。



# 人口

- アフガニスタンの人口は、3,000万人である。
- 都市部の人口は、カブールが約500万人、ヘラートが約200万人、ジャラーラーバードが約100万人、そしてマザーリシャリーフが約100万人である。





# 農業全般

- アフガニスタンは山地の多い農業国であり、人口の85%以上が農業部門で働き、農業と畜産から収入を得ている。また農業部門は、失業中の人々への雇用を創出している。アフガニスタンでは、穀類、豆類、野菜類、果実類、油料種子作物類、産業用作物類など、あらゆる種類の作物が育っている。



# 農業全般(続き)

- 主要な穀類は、小麦、大麦、とうもろこし、米などである。
- 主要な豆類は、大豆やエンドウ豆などである。
- 主要な油料種子作物類は、オリーブ、ひまわり、キャノーラなどである。
- 主要な産業用作物類は、サトウダイコン、サトウキビ、綿花、タバコ、オリーブなどである。
- 主要な野菜類は、玉ネギ、ジャガイモ、トマト、コショウ、ナス、メロン、スイカ、ニンジン、カブなどである。
- 主要なフルーツは、リンゴ、ブドウ、ザクロ、杏、アーモンド、ピスタチオ、桑の実、さくらんぼ、桃、イチジク、オレンジなどである。



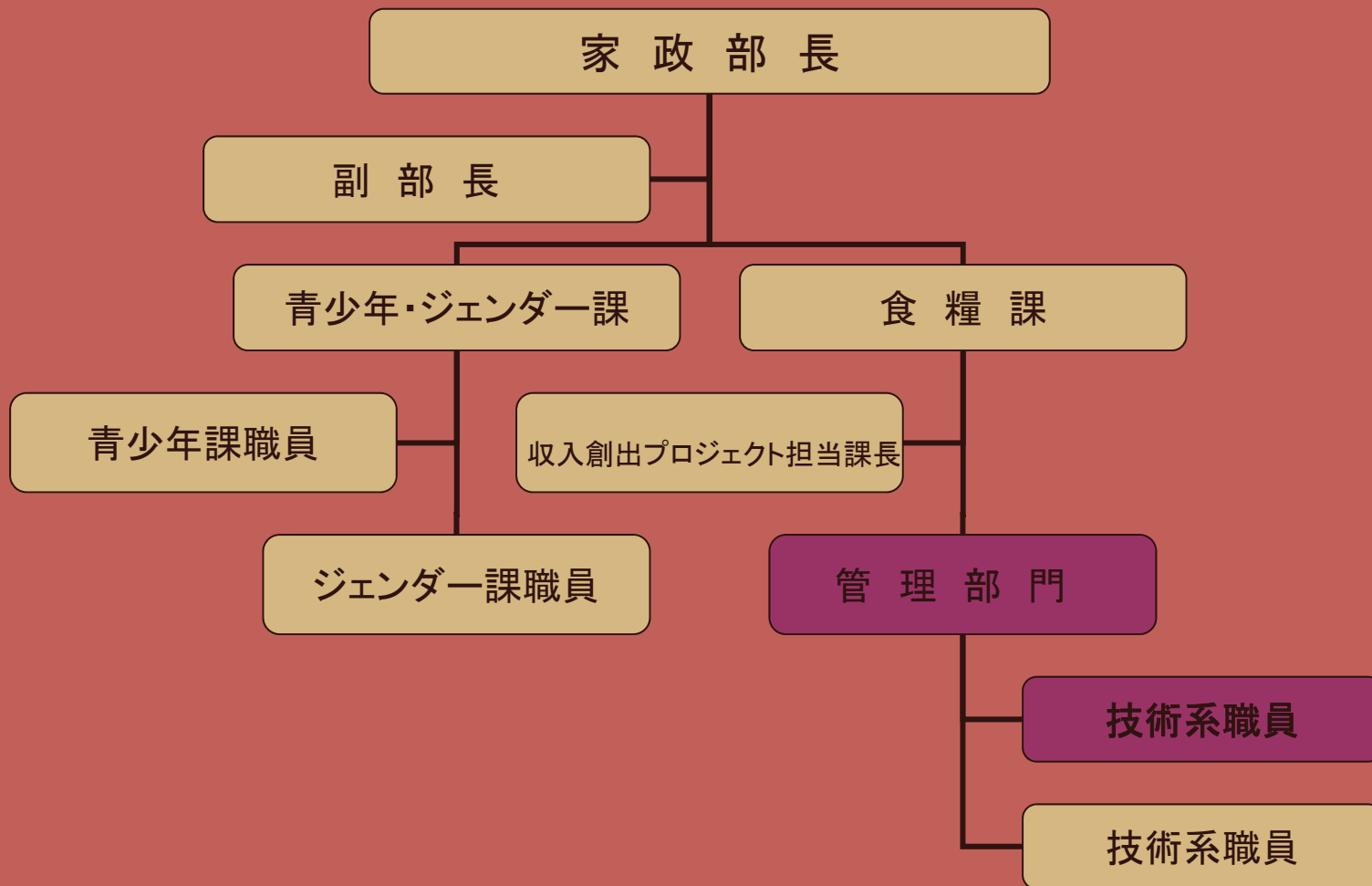
# 農業全般(続き)

国内外の、優れた品質(特に、果実類と野菜類)の生産物により、市場を形成している。

戦争以前に、小規模の農産業が発展し、市政府樹立以後、その多くが民間部門によって再建され、加工・梱包・仕分けののち、輸出されている(例 トウモロコシ、ドライフルーツ、綿花など)



# 家政部組織図



# 職務

- 農業分野への女性の関与を促進するために、家政部の部長がどのようにして女性たちと連携できるかの確認
- 青年省との協力
- 地方の青年団の設立促進
- 研修及び技術支援
- 地方の青年団や女性の農業者組織、青年の既存の活動やネットワークの支援のための資金作りへの援助



# ジェンダーに関する課題

- 教育や情報への限られたアクセス
- 制限された財産所有と決定権
- 女性に関する理解と意識を、女性自身が欠いていること



# ジェンダー主流化を妨げている問題

- 女性に対する暴力
- 女性の低所得
- 女性自身が自分たちの権利に対して意識が低いこと



# 農業におけるジェンダー主流化

## ■ 背景

- アフガニスタンでは持続可能なシステムに関するいくつかのプロジェクトがある。
- 地方の人々は極貧状態である。
- ジェンダー主流化プロジェクトの職業教育や研修面で主要な役割を果たす若者たち。





# 研修を通じて得た知識や技術

- 「ジェンダー配慮PCM」では、どのようにして具体的なプロジェクトを策定するのかを学んだ。
- 健康、教育、メディア、政治参画などの分野でのジェンダー主流化についても有意義であった。



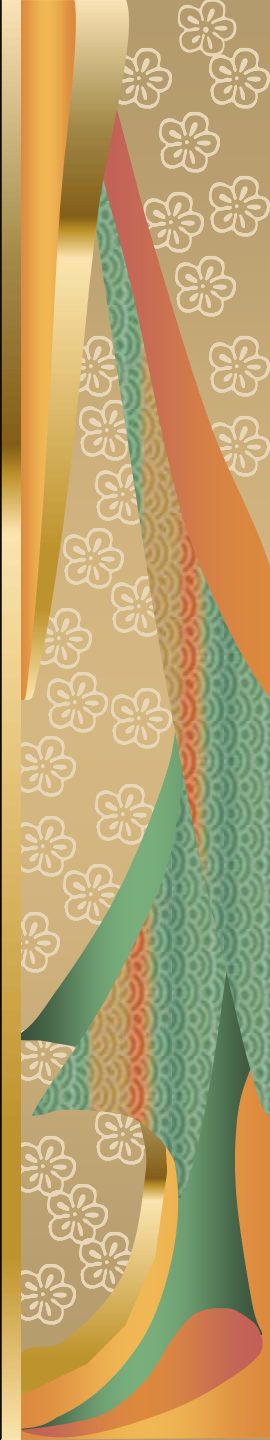
# アクション・プラン

職業訓練による農村女性の経済的エンパワメント



# 目的

- 職業訓練を用意することで、女性の収入を増大させる。
- 経済的エンパワーメントを達成し、収入を増やすために、市場の志向に合致した職業訓練を農村女性に提供する。



# 活動

- 職業訓練の必要性についての基礎調査(例 家禽、養蜂、食品加工、農産業技術など)
- コミュニティ内の男女に対して、ジェンダーに関する意識啓発のワークショップの開催
- 専門家の雇用
- 訓練マニュアルの作成
- 職業訓練
- 農機具、種子、肥料、ローンの提供
- 事業展開の訓練
- 視察受け入れ・企画
- 経験の共有



# 期待される成果

1. 女性の収入の20%増大
2. 女性が職業スキルを習得する
3. 女性が小事業（スモール・ビジネス）をスムーズに実施できる



ご声調ありがとうございました

زن و مرد دو بال یک پرنده اند!

باز سازی و انکشاف اقتصادی افغانستان توسط یک بال نمیتواند صورت گیرد.

**Women and Men are two wings of one Bird!**

Reconstruction and Development of Afghanistan is not possible with one wing.